

令和2年度事業報告書 特定非営利活動法人 WE21 ジャパン・たかつ

1. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業

(1)よりおおぜいの市民参加で、リユース・リサイクル推進事業を行いました。

①リユース・リサイクル量を増大し、地域の環境保全を図りました。

2019年12月に始めたグリーンダウンプロジェクトの羽毛回収(ダウン50%以上)の認知度が上がり、リサイクル量が増えました。

②来店者・寄付者・ボランティア等、様々な形でより多くの市民が参加できるよう、参加の機会を増やしました。

		2020年度	2019年度	2018年度
売 上	目標 (円)	5,200,000	5,850,000	5,850,000
	実績 (円)	3,507,165	5,314,310	5,338,548
	目標達成率	67.4%	90.8%	91.2%
	前年比	66.0%	99.5%	89.2%
営業日数	実績 (日)	180	281	281
	前年比	64.1%	100.0%	98.9%
顧客数	実績 (人)	5,129	7,389	7,648
	前年比	69.4%	96.6%	95.9%
寄付者数	実績 (件)	1,969	2,376	2,378
	内新規 (件)	(82)	(121)	(141)
	前年比	82.9%	99.9%	100.2%
ファイバー	実績 (袋)	268	294	299
	前年比	91.2%	98.3%	111.9%
ボランティア	延べ人数 (人)	590	899 (リメイク64含む)	1,098 (リメイク53含む)
	前年比	65.6%	81.9%	103.0%

(2) レジ袋有料化の社会になり買い物袋持参の方が大半になりました。店内・バックヤードの節電に努め、CO2削減に努めました。

(3) ショップ運営

①売上目標を達成するために、下記のセール・フェアを実施しました。コロナ禍の為、例年開催の初売り、着物フェア、開店記念セールは開催することができませんでした。

日程	セール・フェア	広 報	期間	売上実績	売上目標
7/13 ～7/15	アクセサリー 100円均一	Facebook Instagram	3日	38個	
7/20 ～7/22	ガラス製品半額	Facebook Instagram	3日	68個	
8/31 ～9/5	全品半額	Facebook Instagram HP 店頭チラシ168枚	6日	228,695円	26万円
10/26 ～10/31	コート・ジャケット フェア アクセサリー 100円均一	Facebook Instagram HP 店頭チラシ130枚	6日	36着 76,800円 期間中売上 210,965円	
10/19 ～10/24	ハロウィングッズ 半額	Facebook Instagram	6日		
11/24 ～11/28	レディース ズボンスカート半額	Facebook Instagram	5日	27着	
12/7 ～12/12	全品半額セール	Facebook Instagram HP 店頭チラシ140枚	6日	232,430円	26万円

※ 2,000円以上お買い上げエコ手袋プレゼント実施は、なし

②WE21よりおたすけゲット品、他店からトレード品など寄付品集めに努めました。

コロナ禍の為、地域にチラシをまくことはできませんでした。

③WEショップの存在意義や目的を伝えながら、ボランティアの定着を図りました。

新規ボランティアの参加が3名ありました。ボランティアミーティングの開催はできなかった為、お手紙をお渡ししました。

④ショップ運営・点検・評価や課題を早急に解決する為に、スタッフミーティングを開催しました。対面での開催ができない月もありました。

⑤ショップを地域の拠点として有効活用しました。

(パンフレット・ポスター設置による地域情報発信、「こども 110 番」への協力)

⑥リメイクチームの活動はできませんでしたが、新型コロナウイルス感染症予防のため需要の高かった布マスクやマスクケースを製作、販売したことにより売上アップにつながりました。

⑦両面使用の立て看板を活用し、おすすめ商品やボランティア募集を通行人にアピールしました。Facebook や Instagram にて最新情報を掲載し、いいね! の数が増えました。セールチラシには初めて Facebook と Instagram の QR コードを載せた効果もあり、Instagram のフォロワーが 53 名まで増えました。

2. アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業 (民際支援事業)

(1) 継続して支援が行えるよう、支援金の確保に努めました。(民際協力支援)

売上向上に努め、ニュース等で寄付金を募りました。寄付金 164,413 円

今年度は以下に支援することができました。

① フィリピン NPO 法人「NEKKO」

『貧しい母子のための診療所』 50,000 円

『Challenge Base for Aeta』 50,000 円

② 日本 一般社団法人『ファースト・ステップ』(フードバンクかわさき) 65,000 円

(2) 貧困なくそうキャンペーンを行いました。(民際協力支援)

目標金額 3 万円 実績 41,575 円 (10/16 売上 38,575 円、寄付 3,000 円)

(3) 東日本大震災支援活動として、NPO 法人 FoE Japan「福島ぼかぼかプロジェクト」に寄付しました。(民際協力支援)

実績 34,460 円 (3/24(水)の売上 34,010 円、寄付 450 円)

(4) WE21 ジャパン・たかつ独自の支援先は多文化活動連絡協議会「外国につながりを持つ中学世代の日本語・教科学習支援者のための一日基礎講座」講師料の一部として 3 万円を寄付予定でしたが、新型コロナ感染防止のため中止となりました。

(5)JIM-NET のチョコ募金に取り組みました。〈募金〉

144 個 79,200 円

(6)フェアトレード品の販売を行いました。

ジンジャーティ 16 個 オリーブ石けん 19 個

(7)他地域 NPO 主催の支援先報告集会 (Zoom 開催) に参加し、支援地域への理解を深めました。

7/18 WE 講座「貧しい母子のための診療所からの報告」

「Challenge Base for Aeta 報告」(たかつ 1 人)

(8)今年度は緊急支援活動を行いませんでした。

(9)スタディツアーへ参加者を送ることはできませんでした。

3.地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業 (共育事業)

(1)情報の受発信と参加の場を増やすことで、アジアの人々との共生・民際協力に興味・関心を持つ市民を増やし、平和な社会の構築に努めました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WE 講座を開催することができませんでした。

(2)他団体や他地域 NPO などの企画や学習会に積極的に参加し、得た情報を市民に伝えました。

7/18WE 講座「貧しい母子のための診療所からの報告」

「Challenge Base for Aeta」 1 人

10/17 地域活動連携協議会かわさき 「こまちぷらすオンライン講演会」 2 人

11/20 " 「多文化共生社会学習会」 1 人

1/23 " 「多文化共生社会の実現に向けて～私たちにできること」 4 人

2/26 日本チャリティショップ・ネットワーク

「衣類のリユース・リサイクルの現状と課題」 1 人

3/13 高津・宮前コミュニティオペティマム福祉マネジメントユニット会議

「川崎 3 ユニット共育フォーラム

女性が社会を変える！－女性が活躍する社会を目指すためにできること－」1 人

(3)支援先紹介チラシを配布しながら支援先への理解を深める活動を行いました。

8/17～8/22	日本	フードバンクかわさき
10/1～10/16	ブルキナファソ	ハンガー・フリー・ワールド 貧困なくそうキャンペーン
10/19～10/24	フィリピン	NEKKO「貧しい母子のための診療所」
11/16～11/21	〃	〃 「Challenge Base for Aeta」
12/14～12/25	イラク	JIM-NET チョコ募金
3/22～3/24	日本	FoE Japan 「福島ぽかぽかプロジェクト」

4.この法人の事業の広報普及を図る事業

(1)「WE21 ジャパン・たかつニュース」を年3回発行し、WE21 ジャパン・たかつの活動を地域に伝えました。緊急事態宣言に伴い休館した施設もあり、例年より配布枚数が少なくなりました。

No.44 400枚 No.45 300枚 No.46 300枚

〈継続設置施設〉 大山街道ふるさと館、すくらむ21、高津子ども文化センター、たかつデポー、NPO法人SELF、橘出張所、かわさき市民活動センター、橘コミュニティーセンター、福祉パル、メサ・グランデ、高津図書館CCかわさき交流コーナー、高津地域老人交流センター、保育室びすけっと

(2)地域のイベント等に参加し、WE21 ジャパン・たかつの活動を伝え、活動への賛同者を増やしました。予定されていたイベントのほとんどは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止・縮小されました。

10/17 地域活動連携協議会かわさき FEC+W KAWASAKI まつり

(3) 広報担当者を置き、ホームページに最新情報を掲載しました。市民に情報公開するとともに有効活用することができました。

(4)WE ショップ・たかつの Facebook Instagram を活用し、ショップ情報の他 NPO 活動もアピールしました。

- (5)三つ折りリーフや活動紹介パネルを作成し、活動紹介に役立てることができました。
- (6)神奈川県、川崎市、ボランティア活動振興センター、かわさき市民活動センター、川崎市地球温暖化防止活動推進センターのホームページで活動をアピールしました。
- (7)リーフレット用のラックに WE21 ジャパン・たかつニュースの他、運動グループのチラシ等も置き、活動をアピールしました。
- (8)生活クラブ生協運動グループや他団体の会議等は新型コロナウイルス感染拡大防止のためほとんどが中止やオンライン開催となり活動を対面でアピールすることができませんでした。
生活クラブ生協高津・宮前コミュニティオプティマム福祉マネジメントユニット会議・生活クラブ生協運動グループ地域活動連携協議会かわさきでは対面で活動紹介や活動アピールを行いました。
- (9)店内でも WE 講座を開催できる環境を整えるためプロジェクターとスクリーンを購入しました。
- (10)看板を WE21 共通看板に架け替え、リユース・リサイクルのチャリティショップであることがわかりやすくなりました。また、店外にも WE ショップの仕組みをわかりやすく書いたポスターを掲示しました。

5. 組織活動

- (1) WE21 ジャパン・たかつの理念や目的への共感者を増やし、おおぜいの参加と協力で活動を推進しました。
期首会員数 52 人 目標会員数 52 人 3/末現在 51 人
- (2)ローカル・ショップ共に事務局を置くことができないため、理事・ショップスタッフが役割分担しながら運営を行いました。ショップ会計・総務は 6 月からアルバイト契約としました。

(3)WE21 ジャパン・たかつの活動の意義目的を再確認する時間を特別に設けること
できませんでした。理事会やスタッフミーティングの中で共有できるよう努めました。

(4) 寄付者を増やすため、ニュースや会員への手紙、ポスター・チラシで寄付金を呼びかけました。一般の方からご寄付を頂いたことは今までの地道な活動の成果として大変嬉しいことでした。

寄付金目標 10万円 実績 164,413円

(5)リメイクチームの充実に努めました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、たかつ店での活動は休止しています。
個人でマスク、マスク入れ、エコバッグなどを作成し、売上に大変貢献しました。

(6)環境・平和・人権に関心を持つ市民の共感を得る活動を行いました。

- ・ダンボールコンポストの販売
- ・廃食油回収
- ・リサイクル石けんの販売
- ・羽毛回収
- ・「フードバンクかわさき」の食品寄付の受付(フードドライブ)

(7)WE21 ジャパン・グループ会議は Zoom 開催となりました。ショップスタッフが自主的に開催する「With」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

(8)WE21 ジャパンや地域 NPO 主催の学習会等に参加しました。

9/1 Zoom 講座 1人

10/23 コロナ禍と SDGs 1人

2/10 陶器の行方を考える会 1人

3/16 慶南広域自活センターとのオンライン交流会 1人

(9)フードバンクかわさきへの食品寄付の受け付け「フードドライブ」を行いました。

緊急事態宣言発令により休業したため例年より寄付の回数が減りましたが、支援の必要な世帯に届けられています。

(10)新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言の発令により、約4ヶ月半休業することとなりました。持続化給付金、神奈川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第1弾、第2弾）、家賃支援給付金の申請を行い、給付金を受け取ることができました。

家賃2ヶ月分の延納も認められ、経営の危機を乗り越えることができました。

また、4、5月はスタッフがボランティアで活動してくれました。

(11)新型コロナウイルスに関するガイドラインを作成しバックヤードに掲載すると共にボランティアにも配布し、理解を求めました。

(12)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、店内とバックヤードに空気清浄機を設置しました。手指消毒やアルコールスプレーの使用、マスク着用等感染拡大防止に努めました。

(13)10月に新スタッフ1人が増え、バックヤードのレイアウト変更やポップを新しくするアイデア等が出され、作業がしやすく、品物が見やすいショップになりました。

(14)3月27日に予定していた20周年記念企画「地球のステージ」は会場が新型コロナウイルスワクチン接種会場となり使用できなくなったため、2021年度に延期しました。

6. 他団体との連携

WE21 ジャパン・たかつの活動と賛同者が広がるよう、他団体との連携を図りました。

(1) 高津・宮前コミュニティオペティマム福祉マネジメントユニット会議に参加し、他団体の活動や地域課題について共有することができました。

(2) 「生活クラブ運動グループ地域活動連携協議会かわさき」に参加し、各団体の活動共有や今後の連携についての話し合いを進めました。

(3)NPO 法人 SELF にニュースを置いてもらい、高津区内での連携を模索しました。